

神明中学校

「君の好き!!」が見つかる、学校図書館

今の学校図書館

本校は、令和6年度の2学期より本校舎建て替え工事の為、仮校舎に移転した。仮校舎の学校図書館は3学年教室・職員室と同じ2階部分に位置し、本の貸出はもちろんのこと、クールダウンに利用することもあり、多様な生徒に対応する役割を担っている。また、国語科が中心となり、学年・発達段階に見合った課題図書を用いての朝読書は20年以上継続し、生徒の語彙力・読解力・自己との対話・社会を見つける力を養っている。

学校図書館の運営

- ・「学校図書館教育全体計画」「学校図書館運営計画」に基づき、読書・授業の両面で利活用できる蔵書構成を形成し、蔵書構成の充実を目指している。さらに読書センター・学習センター・情報センターとして活用できるよう整備をすすめている。
- ・学校長(館長)、司書教諭2名、学校司書が連携しながら運営にあたっている。



1月の
展示

1年間の主な活動

- ・新生対象学校図書館オリエンテーション。
- ・授業利用でのサポート。
- ・学校司書によるブックトーク。
- ・学校司書と栄養士による給食コラボ(ビブリオカフェ)の企画。→
- ・季節を感じる展示。
- ・SDGs、読売新聞ワークシートや新聞記事切り抜きを用い、本に関するテーマや時事問題、社会情勢の理解につながるような掲出。
- ・クリスマスアドベントカレンダーの作成と掲出。
- ・課題図書の貸出と管理。
- ・図書委員会対応(朝読書の呼びかけ、委員会便り発行、朝のブックトーク、地区図書館でのPOP展示、本の紹介、イベントの企画・運営)。



特色ある取組

- ・課題図書を導入した朝読書活動。
- ・国語科との連携→読書新聞やブックトーク(タブレットに入れたブックチャート式を共有)
- ・給食コラボ(ビブリオカフェ)
- ・読書のバリアフリー(読書補助具/リーディングトラッカー・リーディングルーペ)、カラーユニバーサルデザインを用いての館内サインの配慮。
- ・校外学習・修学旅行の別置配架。
- ・館外廊下の掲出(SDGs、本の帯、本に関する新聞記事、NIE、アドベントカレンダーほか)。
- ・学校HP上に学校図書館のページあり。カーリルと連携した蔵書検索。
- ・日本の古典文学と英語学習図書の充実。
- ・宮沢賢治コーナー、地域資料・各団体発行のパンフレット、リーフレットコーナー。
- ・図書委員会の取組(よみぐすり・ブックでビンゴ、図書委員会新聞、朝のブックトーク)。



リーディングトラッカー

宮沢賢治コーナー



SDGs関連記事



これからの学校図書館

- ・校内での体系的な組織づくりと主体的・対話的で深い学びができる「情報センター・学習センター」としての機能の充実。
- ・各教科と連携した授業支援の充実(ICTを含む)。
- ・知的好奇心を満たしながら、生徒自身の未来像を見いだせるような学校図書館。
- ・多角的な社会に対応し、心安らぐ居心地よい場の提供。